



公益社団法人 沖縄県理学療法士協会

THE KOHO



12月

Vol. 12.2014.

通巻 No. 348

第 275 号

巻 頭 言

ある人は、「この地球上で時間だけは、すべての人に平等な資源である」と述べています。確かにどのような人にも時間は必ず訪れて、そして過ぎ去っていきます。しかし、自分の好きな事をして過ごす時間、好きな人と過ごす時間は短く感じ、しょうがなく過ごしている時間、本意でない時間は、むしろ長く感じますね。でも時間は増やすことも減らすことも貯める事もできません。今ある時間をうまく使う人が人生の成功者と言う人もいます。

ことわざで、「時は金なり」、「一期一会」、「一日千秋」、「一寸光陰」、「春宵一刻」等は時の大事さを表した用語が多々あります、昔から時間は何事にも代えられないものとして捉えられてきたのです。

我々、理学療法士は、多くの時を共有する場面が多いです。先日行われた学術大会、九州の合同学会、その他講習会などです。与えられた時間を最大限に使っているでしょうか。

来年の5月、日本理学療法士協会が誕生して50年を迎えます。不思議な事に私の年と一緒に。共に歩んできた時間を確認し、共有したいと思っています。皆さんもこれからの50年先の進むべき夢の話の話を聞きに参加しましょう!

地域・厚生担当理事 立津 統



第50回日本理学療法学術大会

理学療法50年のあゆみと展望～新たなる可能性への挑戦～

期日：2015年6月5日(金)～7日(日) 場所：東京国際フォーラム

URL <http://www.japanpt.or.jp/conference/50th/index.html>

INDEX

巻頭言	P1	教育学術局便り	P6・7
九州ブロックスポーツ交流会	P2	導入研修受講者の皆さまへ	P7
第2回沖縄理学療法学術大会	P3	沖縄県理学療法士協会主催研修会	P8
高校野球医療サポートin八重山	P3	関連協会主催研修会	P8・9
「ハイドロ・キネジセラピー」紹介	P4・5	他団体主催研修会	P9-11
理事会報告	P5	広報部便り	P12
事務局便り	P6		

発行:公益社団法人 沖縄県理学療法士協会 事務所

〒904-0032 沖縄県沖縄市諸見里1丁目4号22番301号 TEL&FAX:098-930-5023

URL <http://www.oki-pt.jp/> E-mail: optaoffice@oki-pt.jp



JPTA九州ブロックスポーツ交流会

JPTA九州ブロック主催のスポーツ交流会が11月8・9日に鹿児島県の「鹿児島ふれあいスポーツランド」で開催されました。今回はフットサルの大会となり、九州8県から代表選手15名が集い、熱戦が繰り広げられました。沖縄県からは離島ブロックの選手を含め男女15名が選出され、練習を重ね試合に臨みました。結果は予選リーグ敗退で悔しい思いをしましたが、前日の交流会を含めネットワーク作りはNo. 1だったと自負しております。



沖縄県チームは大会終了後も活動が続け、県内の会員との交流も積極的に行っていく予定です。興味のある方は是非、ご連絡ください。連絡先は事務所をお願いします。（フットサル沖縄県チーム 監督 池城正浩）

沖縄県理学療法士協会 代表チーム

【沖縄県チーム選手名簿】

監督・選手 池城正浩（翔南病院）

選手

古堅貞則（与那原中央病院）、奥間直子（翔南病院）、上原真紀子（豊見城中央病院）、春日うつき（ドクターゴン診療所）、志良堂華子（豊見城中央病院）、富原和華子（豊見城中央病院）、竹下頼道（沖縄県立八重山病院）、名嘉村友一（宜野湾記念病院）、石川功樹（宜野湾記念病院）、屋富祖司（大浜第二病院）、上原一平（与那原中央病院）、喜瀬真雄（沖縄県立南部医療センター）、平良直樹（大浜第一病院）、石川大輔（じのん整形外科クリニック）

大浜第一病院 平良直樹



錦江湾と桜島を望む

今回、九州スポーツ交流会に参加させていただきました。フットサルを通して、他病院のセラピストをはじめ県外のセラピストとの交流はとても有意義なものになりました。結果は、リーグ戦で惜しくも敗退してしまいましたが、試合の中で強い団結力を感じることができました。これをきっかけに、沖縄県理学療法士協会がより盛り上がっていったらなと感じました。また、今後もこのような活動を継続し、理学療法士協会の発展に繋がっていったらと思います。

沖縄県立八重山病院 竹下 頼道

平成26年11月8日・9日に鹿児島県にて行われた。日本理学療法士協会九州ブロック会スポーツ大会に沖縄県代表として参加させて頂きました。今回が初開催となったスポーツ大会の競技種目はフットサルで、沖縄県からも各施設の精鋭達が集まり事前練習も行うといった気合いの入りの入りようでした。フットサルの大会は9日でしたが、沖縄県代表はほぼ全員が8日より鹿児島入りし大会前のレセプションパーティーへ参加、九州各県との交流・情報交換を行いました。普段接することのない他県のPTと和気藹々と交流をしながらも、翌日の各県の作戦を探り、情報を集めるといった戦略的な活動もあり、普段の勉強会とはまた違ったおもしろさがありました。

本題のスポーツ大会は予選1勝1敗で、残念ながら決勝トーナメントへは進めませんでした。名嘉村キャプテンの見事なゴールや、古堅キーパーの研ぎ澄まされたセービング、池城会長のシュートと他県に負けない盛り上がりを見せていました。県協会会長が試合に参加したのは沖縄県だけと、会長の若々しさと沖縄県チームのまとまりは他県を圧倒していました。今回は残念ながら目標としていた優勝は佐賀県に持って行かれてしまいましたが、次回リベンジをはたすべく会長・選手共々、すでに気合い十分です。今後もこのような活動が行われ県内のみならず他県との交流を図り、その中で沖縄県理学療法士協会のすばらしさを伝えられればと思います。



第2回沖縄理学療法講習会

10月19日、大浜第二病院にて徒手療法、神経モビライゼーション、クリニカルリーズニングを研究テーマに、数多くの著書、翻訳を手掛けた巨匠 齋藤昭彦先生をお迎えして第2回沖縄理学療法講習会が開催され



ました。テーマは「腰椎・骨盤領域の臨床機能解剖～腰痛の評価と治療～」。多くの会員が受講し、大変有意義な時間でした。

～受講者の感想～ 世名城 麻美（沖縄第一病院）

今回、杏林大学の齋藤昭彦先生による「腰椎・骨盤領域の臨床機能解剖～腰痛の評価と治療～」の講習会へ参加させて頂きました。腰椎の構成から神経系の機能解剖、疼痛のメカニズム、また、クリニカルリーズニングでの課題もあり、充実した内容でした。臨床では腰痛で悩んでいる患者さまが非常に多く、その評価・治療で私自身悩む事も多い為、大変参考になりました。問診・検査から情報を得て解釈し、仮説を立てる、そこへ知識や臨床技術を駆使して問題を推論していく、この過程を繰り返して評価し治療をマネージメントしていくという考え方を学ぶことが出来ました。疼痛について、痛みの領域や神経支配の組織を考える、伝導系からの痛みか神経結合組織からの痛みかを判断する、ということは腰痛以外のすべての疼痛に共通しており、神経系の機能解剖学の重要性を再確認できた講習会となりました。今回学んだことを実際に腰痛で悩んでいる患者様への治療へ活かしていけるよう、自分の中でも内容を再学習していきたいと思えます。



高校野球医療サポート in 八重山



県立八重山病院 竹下 頼道（八重山ブロック）

平成26年11月15日（土）・16日（日）の二日間、石垣市中央運動公園野球場及び第二多目的野球場にて、「第39沖縄県高等学校野球1年生中央大会」が行われました。今回も八重山ブロックから医療サポートスタッフを派遣し、各チームのサポートを行いました。今大会は普段見ている八重山地区の高校生のみならず県内の他地区から参加している高校生へのサポートも行われ、普段とはまた違った雰囲気の中でのサポートとなりました。県内各地で行われている野球サ

ポートの実績のためか、他の地区の高校もサポートの受け入れはスムーズで、監督をはじめ各選手の興味・関心の高さをうかがい知ることができました。1年生大会ということもあり、選手の筋肉の付き方が不十分な点や、ケア知識不足、コンディショニング不足などを試合観戦や選手のサポートを通して感じました。各選手・監督に対してケア方法などを簡単に指導しましたが、今後状態悪化など無く、素晴らしい選手になって頂ければと強く感じる大会となりました。



サポートの様子

おきなわ国際協力・交流フェスティバル2014



11月8日、9日に浦添市にある国際センターで開催されました、「おきなわ国際協力・交流フェスティバル2014」に参加しました。沖縄県理学療法士協会は、沖縄県の理学療法士が国際協力として、海外に向けてどのような活動を行っているのかをフェスティバルで紹介をしています。今年は、フィジー沖縄リハアイランドプロジェクトの事業紹介を中心に、過去の理学療法士会員の活動紹介や自助具作成体験、足部機能障害に対するストレッチ法の指導、柔軟性チェック等の体験ブースを開催致しました。フェスティバルの参加者は一般の参加者を始め、JICA国際セ

ンターで研修を行っている各国からの研修員も多く、英語やスペイン語等での対応が求められることも多々ありました。そこで、... 今年には英語で柔軟性のチェックと体操の指導を行うための「英語カンペ」を用意し、会員は汗ダクになりながらも一生懸命に説明、指導をしていました。協力していただいたのは渉外部、国際支援部を中心に、石垣からの応援もあり、とても充実し実りのある活動ができました。ありがとうございました。（渉外部・国際支援部・石垣会員）



「ハイドロ・キネジセラピー」の紹介

先月号からの連載記事「ハイドロ・キネジセラピー」の紹介です。（広報部）

※琉球リハ学院教員の与那嶺司です。沖縄在住のフランス人理学療法士から沖縄県理学療法士協会ニュースへの寄稿がありましたので、私の知人として投稿いたします。筆者のダニエル・マードン氏はフランス・パリ市出身の理学療法士で、カリフォルニア、ハワイ、東京などを拠点として幅広い活躍をされた方です。リンパドレナージュの専門家として、奥様である高橋結子さんと一緒に、著書も多く出版しております。

「ハイドロ・キネジセラピー」

ダニエル・マードン 高橋結子訳

フランスの理学療法についてです。

肩峰形成術や、腱板修復術の2,3日後には行われ、昔からある「ドライリハビリ」にとって代わりつつあります。フランスの理学療法が、日本やアメリカの理学療法と大きく異なるのは、「キネジセラピー」が2つに分かれている点です。

- ・ 「ドライ」理学療法：（日本やアメリカと同様に）クリニックや病院のジムで行われます。
- ・ 「ウェット」理学療法：水中で行われるリハビリ。ハイドロ（水）・キネジセラピー (Hydro-Kinesitherapy) といいます。

どちらの場合も、マッサージは、治療の一部です。

「ウェット」理学療法は、セラピストが、医療用プールでリハビリを行います。プールは、エクササイズができる十分な深さと、32度の熱すぎない適度な温度に設定されています。水中で行うリハビリテーションの利点は、非常に多く、物理の法則や生理学に関連しています。アロマプレッシャーのモダンリンパドレナージュと共通する利点が多いです。私は、ハイドロ・アロマセラピーは、さらに効果を高めると考えています。

物理的作用：①アルキメデスの原理：浮力。体にかかる上方向の水圧は、深さと流体密度によって変わります。体は、真水では85~90%、塩水では100%軽くなります。水中では、モビリゼーションが容易になり、障害のある人にも有効でしょう。

②水抵抗：水抵抗は、粘度によって決まり、水に対する皮膚の摩擦のことです。水の中では安全に動作できます。また、水は、運動に軽い抵抗を与えてくれます。人工的に水流をつくることで抵抗を増やせます。

骨折の場合、まず、体を完全に水に浸け、その後、骨折部位から遠位の浸け方を状況に合わせて調整します。また、水抵抗は、皮膚の感覚受容器を刺激します。

③静水圧：皮膚にかかる水圧。深さにより変動します。深くなるほど、圧は高くなります。循環を促進するフェルディのバンテージテクニックを用いたときの「円錐効果」に似ています。静水圧は、物理的作用であり、循環系、呼吸器系、泌尿系に対する生物学的反応を促します。その原理と効果は、アロマプレッシャーのリンパドレナージュから得られる効果と非常に似ています。

生物学的作用

①循環：受動的なハイドロセラピーでも、組織にかかる軽い水圧により、血液循環と同様、リンパの循環も促進されます。ハイドロセラピーは、静脈、リンパ、動脈という3つの循環に連鎖反応を起します。リンパや静脈の循環が良くなると、右心に向かう血量が増加します。右心房が拡大すると、末梢血管を拡張し血圧を下げるANPホルモン（心房性ナトリウム利尿ペプチド）の分泌が促進されます。

②呼吸器系：胸腔、腹腔は、水圧の影響を受けます（特に全身浴のとき）。呼吸で生じる抵抗で、肋間筋や横隔膜を働かせます。

③泌尿系：血流が増えると、右心房の筋細胞受容器が刺激され、ANPホルモンが放出されます。ANPは、ナトリウム、カリウムや水を制御し、腎臓の排出量を増加させます。さらに、ANPはADH（抗利尿ホルモン）の分泌を抑制する働きもあります。それゆえ、排尿を倍増させます。

④体温調節：水の熱伝導率は、空気の25倍です。そのため、温浴は低体温の治療に、冷水浴は高体温の治療に効果があります。水温は、交感神経系と副交感神経系に働きかけます。29~37度の水温は、体は快適でなにも感じません。副交感神経が働いています。これ以上か以下になると、温度の影響を受け、交感神経が活発になります。

注：冷水は、血管収縮による浮腫や炎症を抑えるために使われます。一方、温水は、筋肉痛や関節を和らげたり、けいれんを治すために使われます。脚の循環の問題には、冷水と温水を交互に利用して対処します。

筋緊張が緩むとリハビリ運動が行いやすく、痛みのために「ドライリハビリ」を行えない場合は、ハイドロセラピーが最適です。

⑤機械受容器：水中運動を行い、感覚受容器で水や水圧を感じるにより、良い姿勢を認識できたり、神経系のリハビリにより体のバランスが整います。

⑥浸透／拡散：水のミネラル濃度により、「浸透圧」が生じ、余分な汚れた体液が排出されます。反対方向に、有益なミネラル粒子が水から体内へ「拡散」されます。

⑦メンタルヘルス：浮力により痛みや障害からの解放感を得ます。水は、幸福感を与え「神聖」ともいえる効果をもたらすことがあります。潜在意識が退行し、母親の子宮のなかにいるような安心感を感じます。

経済的効果

同じ時間内、場所内で水からリハビリとマッサージの効果が得られるので時間をセーブできます。マッサージセラピストの利用を減らすことができます。ハイドロ・キネジセラピーは、ユニバーサルなリハビリとして用いられ、昔からある「ドライリハビリ」にとって代わりつつあります。肩峰形成術や、腱板修復術の2,3日後には行われます。

注) ダニエル・マードン氏の連絡先は下記のHPから、どうぞ。日本語、英語、フランス語どちらでも大丈夫です。 <http://www.aromapressure.jp/contact/>

理事会報告

[平成26年度第7回 理事会]

日 時:平成26年11月12日(水) 19:00~21:30

場 所:翔南病院 (〒904-0034沖縄県沖縄市山内3-14-28)

第1号議案 平成26年度第4回沖縄理学療法講習会事業計画について(教育学術局)

議案内容	第4回講習会 内部障害 がんのリハビリテーション 日 時:平成27年2月11日(水) 10:00~13:00 会 場:那覇市立病院 3階講堂(定員100名) ※定員に達し次第締切り致します テーマ:仮)「がんのリハビリテーション~概要と動向~」 講師:高倉保幸 氏(埼玉医科大学)
審議結果	参加費の調整後、全会一致で承認 担当局:教育学術局 担当部:研修部

[報告事項]

1. 会長※月次活動報告
2. 副会長※月次活動報告
3. 事務局※月次活動報告
4. 社会職能局※月次活動報告
5. 教育学術局※月次活動報告

会員動向:平成26年11月12日現在 会員数:1380名 施設所属会員:1248名 自宅会員数:132名
会員所属施設数:233施設

沖縄県理学療法士協会スケジュール 平成26年 12月・平成27年1月

12月	6日(土)	介護予防推進リーダー養成導入研修
	7日(日)	第3回沖縄理学療法講習会
	13日(土)	地域包括ケア推進リーダー養成導入研修
1月	17日(土)	JPTA九州ブロック役員研修会
	25日(日)	地域包括ケアシステムに関する研修会(沖縄県主催)

研修会開催案内(予定)

下記の研修会が沖縄県の主催で開催される予定です。当協会地域包括ケア推進委員会が推奨する大変貴重な研修会です。当協会認定の「介護予防推進リーダー」、「地域包括ケア推進リーダー」に関わりの大きい研修会ですので奮ってご参加ください。申込など詳細が分かり次第ホームページ等でお知らせします。

開催日:平成26年1月25日(日) 10:00~17:00

場 所:てだこホール 市民交流室

テーマ:これからの介護予防事業(仮)

対 象:市町村事業担当者・地域包括支援センター・リハビリ専門職

事務局便り

■ ■ 要注意 ■ ■ 異動申請 お手続きをお願いします！

勤務先、自宅、氏名など会員情報が変更になった際は、速やかに会員情報の変更申請をお願いします。お手続きは「マイページ」から、お早めをお願いいたします。

会費納入について ※楽天カードへ入会していないと会費の引き落としができません。楽天カードの申込みを再度ご確認ください。

楽天カードによるクレジット決済が口座振替となっております。両方に登録のない方へは協会本部よりコンビニ振込用紙が送付されています。支払期限を確認のうえ速やかに納入して下さい。領収書が必要な方は直接日本理学療法士協会（FAX:03-5414-7913 E-mail:jpta@i.bekkoame.ne.jp）へお問合せ下さい。

※会費未納者への周知依頼

残高不足や振込用紙の未確認のため、ご本人の知らないうちに会費未納による退会になる可能性があります。退会になると研修などの履修によるポイントを失い、参加費などの優遇を受けることができません。会員同士で今一度確認をお願いします。

会費に関する問合せ 沖縄県理学療法士協会財務担当理事：運天智子 E-mail：optazaimu@gmail.com



大事なお知らせ

会費納入に関して、日本理学療法士協会から送付されている払込票を使用し、郵便局のATMやネットバンク等をご利用頂いた一部の方で、正常に入金確認ができない方法でお振込されているケースが判明しております。

マイページの決済履歴をご確認頂き、振込日より1週間以上経過しても「入金済」でない場合は、振込日等のわかる控えをご用意の上、日本理学療法士協会事務局へご連絡ください。今後納入予定の方は、決して「郵便振替代行センター」の口座番号を入力して直接送金等されないよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

教育学術局便り

■ ■ 公益社団法人沖縄県理学療法士協会主催 ■ ■

平成26年度 沖縄理学療法講習会 第4回講習会 内部障害 がんのリハビリテーション

がん患者の各病期・治療過程で生じる身体・生活機能障害に対する理学療法分野の取り組み、緩和ケア主体の時期の役割等、実際の関わり方が学べます。最新の知見、今後の動向を得るチャンスをお逃さずに!!

日 時：平成27年2月11日（水） 10:00～13:00

会 場：那覇市立病院 3階講堂（定員100名） ※定員に達し次第締切り致します

テーマ：仮）「がんのリハビリテーション ～概要と動向～」

講 師：高倉保幸 氏（埼玉医科大学）

【書籍 出版物】

がんのリハビリテーション、ビジュアルクチャー-内部障害理学療法学（医歯薬出版株式会社 2014）

がんサバイバーシップ 患者の人生を共に考えるがん医療をめざして 5章（医学書院 2014）

がんのリハビリテーションにおける低体力の評価と対応（月刊ナーシング 学研 2013）

チーム医療における理学療法士の役割 急性期のチーム医療と理学療法士（PTジャーナル 2011）

締 切：平成27年1月25日（日）迄

備 考：新人教育プログラム未修了者 → 「C-3 内部障害の理学療法」に読替 1単位取得

新人教育プログラム修了者 → 専門・認定理学療法士制度の10ポイントが取得

■ ■ 沖縄理学療法講習会に関する説明事項 ■ ■

1. 理学療法士を含む医療従事者を対象とした講習会です。
 2. 生涯学習システムの「単位読替え」や「ポイント付与」が認定された講習会です。
- ※「日本糖尿病療養指導士」ポイント付与認定講習会です。
3. 講習会への参加を希望される方は、メールにてお申込みください。

【宛先】ptgaku@gmail.com

【件名】「第 ○ 回 沖縄理学療法講習会 申込み」

【記入事項】①会員番号、②氏名、③所属名、④メールアドレス、⑤職種（PT以外の職種）

※④個人設定により受信されない場合があります。個人設定についてご確認ください。

※⑤理学療法士以外の職種の方のみ、ご記入ください。

4. お申込み頂いた後に、担当者から受講可否の連絡を差し上げます。締切日までに連絡がない場合は、メールにてお問い合わせください。

【問合せ先】 与那原中央病院リハビリテーション科（研修担当：平山良樹）
TEL：098-945-8101/FAX：098-945-8106

5. 講習会へ参加される場合、「会員証」をお持ちいただくと受付の手続きが簡単になります。

6. 受講費は、会員2,000円、会員外5,000円です。

※両替作業の削減及び手続き時間の短縮化を図るため、「お釣りが無いように！ 準備をお願いします。

7. 生涯学習に関する質問やお問い合わせは、休憩時間をお願いします。

質問内容は、「問い合わせ書」に記入して提出してください。後日ご返答いたします。

※「問い合わせ書」→沖縄県理学療法士協会ホームページ（会員の方のみ）



受講者の皆さまへ 重要なお知らせ

地域包括ケア・介護予防 推進リーダー養成導入研修会 開催

共通項目

■■■ 会場変更のお知らせ ■■■

参加者多数のため会場が変更となりました。お間違えのないようご確認をお願い致します。

12月6日：介護予防推進リーダー養成導入研修会

新しい会場：浦添市産業振興センター 結の街 〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客4丁目13番1号

12月13日：地域包括ケア推進リーダー養成導入研修会

新しい会場：沖縄県総合福祉センター 403研修室（研修室が変更となりました。）

※会場は駐車場に制限があります。できるだけ乗り合わせでの来場あるいは公共交通機関をご利用ください。

※会場及び会場近隣は飲食店等が少なく、昼食の確保が難しいです。お弁当など各自でお持ちいただくことをお勧めいたします。

■■■ 指定事業登録申請書の事前確認 ■■■

導入研修終了後は当協会が指定する事業の申請をして頂きます。研修会当日に指定事業登録申請書を記載しますので、ホームページあるいは広報誌11月号（平成26年）を参照して頂き、事前にご自分の該当する事業をご確認ください。指定事業登録申請書については研修会当日だけでなく、研修会後も随時受付します。沖縄県理学療法士協会ホームページ <http://www.oki-pt.jp/>

■■■ 受講確認 ■■■

すべての導入研修カリキュラムの受講が必要です。途中退席や頻繁な離席、受講態度の怠慢があった場合は受講認定ができません。予めご理解とご確認をお願い致します。（体調不良や特段の理由がある場合はスタッフに申し付け下さい。）

介護予防推進リーダー研修会

■■■ 事前準備資料のお願い ■■■

当日ご準備いただきたい資料がございますため、お手数ですが、下記の資料をご準備の上、研修会、当日にご持参ください。

○お住まいの市区町村または、所属施設のある市区町村の「地域保健福祉計画」

※「地域保健福祉計画」は、当該市区町村のホームページで公開されておりますので、『市区町村名 地域保健福祉計画』で検索していただければ、入手できると思います。各個人にて、ご準備下さい。また、ページ数が多い場合、『資料編』の部分はご持参いただかなくても構いません。可能な限り、紙ベースにてお持ちいただけますよう、お願い致します。市町村によっては、様々な資料が掲載されていることもございますが、「高齢者保健福祉計画」・「介護保険事業計画」のような、介護保険や介護予防が含まれているものを選んでご準備いただけますと幸いです。

沖縄県理学療法士協会主催 研修・講習会

第2回 医療英会話教室のご案内

前回の米軍基地内EDISに勤務する言語聴覚士セスさんの講義に続き、今回はセスさんからの紹介でもある理学療法士のティファニーさんを招き、アメリカの理学療法の現状や現在の活動について紹介してもらいます。本教室では英語で理学療法の説明を聞き、英語で質問をする時間を多く設けています。この機会に英語で意見交換してみたいかでしょうか。

【テーマ】『～アメリカの理学療法の現状と活動～』

発達支援センターで働くティファニーさんと語り合おう

【講師】 Ms. Tiffany Staggs

【日時】 12月13日（土） 19:00～21:00

【場所】 翔南病院（2Fリハ室/4F会議室）※講師都合により会場の変更あり

【参加費】 会員：無料 非会員 ¥1,000

【申し込み及び問い合わせ先】 intl.opta@gmail.com（国際支援部：喜屋武）

【申し込み内容】 件名に「第2回医療英会話教室申し込み」とご記入ください
氏名 ②所属先 ③連絡先（連絡が取れるもの）

【締切】 12月10日（水） ※20名程度を予定しています。

※参加者には終了後にアンケートのご記入をお願いしています。

日本理学療法士協会主催 研修・講習会

新人教育プログラム e-ラーニングで修了しよう！

対象：4年目以上の新人教育プログラム履修中の会員

テーマ：新人教育プログラムB・D・Eのテーマ ※テーマA・Cは所属士会の研修会または理学療法士講習会基本編を受講してください。

申し込み方法：「セミナー・講習会情報閲覧」または「マイページ」よりお申込みください。

受講費：8,640円（6か月間）

期間：平成26年7月1日～平成27年2月28日

受講期間：申込月～6か月間

日本理学療法士協会研修部主催 理学療法士講習会（基本編 理論）開催のお知らせ

タイトル：内部障害に対する理学療法の進め方の基本（沖縄）

日時：平成27年3月1日（日曜）開催（予定）

場所：沖縄リハビリテーション福祉学院五階視聴覚室（予定）

（沖縄県与那原町字板良敷1380-1 TEL098-946-1000）<http://omoto-okiriha.ac.jp/>

講師（所属）：比嘉優子（沖縄リハビリテーション福祉学院）

長嶺敦司（ハートライフ病院）

大重 匡（鹿児島大学医学部保健学科）

定員 95名

内容：循環器疾患、呼吸器疾患および代謝疾患（糖尿病）を主疾患、合併症（併存症）および既往症を持つ患者に対する理学療法を進める際に、必要とされるフィジカルアセスメントの基本を教示する。また、このフィジカルアセスメントをもとにして、理学療法を進める際のリスク管理について教示する。

受講費：2,000円 申込受付期間：平成26年12月22日～平成27年2月21日

申し込みは、日本理学療法士協会ホームページより右上の緑のマイページよりご自分のIDとパスワードを入力後、メニューの研修会・学術大会から受講申込登録をクリックし理学療法士講習会（基本編理論）をクリックして「内部障害に対する理学療法の進め方の基本（沖縄）」を選択して申し込みください。受講の決定は先着順とします。

*キャンセルに関して：キャンセルは認められません。また、受講の権利を他の方へ移譲することも出来ませんので、ご注意ください。

プログラム：

9時～9時30分 受付

9時30分～12時40分（10分休憩含む）循環器編 鹿児島大学医学部 大重匡

12時40分～13時30分 昼食
13時30分～15時00分 呼吸器編 沖縄リハビリテーション福祉学院 比嘉優子
15時00分～15時10分 休憩
15時10分～16時40分 代謝編 ハートライフ病院 長嶺敦司
16時40分～17時00分 修了証の発行

*最初から最後まで受講された方には、修了証を発行します。

*新人教育プログラムでは、「C-3内部障害の理学療法」の単位認定となります。

*新人教育プログラムを終了した方の受講は、生涯学習のポイントになります。詳細は申し込み時に領域別有効設定でご確認下さい。

*受講者用公文書(PDF)は、日本理学療法士協会のホームページにあります。会員専用ページをクリックし、ご自分のIDとパスワードを入力後、左の欄【学術関連】→出張申請書ダウンロードをクリック、2015.3.8 内部障害に対する理学療法の進め方の基本(沖縄)のPDFファイルを使用して下さい。

問い合わせ先：〒904-0103 沖縄県中頭郡北谷町字桑江400番地の2

(株)琉球メディカルズ 通所介護事業所 新垣盛宏 TEL：098-926-2430 FAX：098-936-5833

平成26年度 九州ブロック現職者講習会のご案内

日時：平成27年 2月21日 (土曜日) 13:30～17:30
平成27年 2月22日 (日曜日) 09:30～12:30

会場：ちゅうざん病院 (5階ホール) 〒904-2151 沖縄県沖縄市松本6-2-1

テーマ：「理学療法研究に必要な統計学について」

講師：対馬 栄輝 (ツシマ エイキ) 先生 (弘前大学大学院保健学研究科)

※受講者が新人教育プログラム未修了者の場合「B-3 統計方法論」に読み替えて1単位が取得できません。新人教育プログラム修了者の場合、専門・認定理学療法士制度の10ポイントが取得できます。

受講料：無 料

※研修会開催時点で日本理学療法士協会 九州ブロック会 (九州各県士会) 会員が対象 (研修会当日は会員カードをご提示下さい)

定員：100名 ※締め切り日までに下記へお申し込みください。

申込方法：下記の項目を明記して、E-mailでお申し込み下さい。

件名：平成26年度九州ブロック現職者講習会申し込み

①氏名(ふりがな) ②所属施設名 ③県名 ④会員番号

⑤経験年数 ⑥受付可否の連絡先(PCアドレスのみ)

※携帯アドレスは避けて下さい(個人設定により受信されない場合があります)

※申込については、各施設まとめてお願い致します。

申込・問合せ先：〒904-2151 沖縄県沖縄市松本6-2-1番地

医療ちゅうざん会ちゅうざん病院 リハビリテーション部 興儀 哲弘

E-mail:gensyoku2014@chuzan.or.jp Tel:098-982-1346 Fax:098-982-1347

申込締切：平成27年1月20日(火) ※定員となり次第締め切りとさせていただきます。

他団体主催 研修・講習会

社団法人 日本離床研究会主催 沖縄講演 集中開催のお知らせ

自らの理学療法を磨くための知識と技術を学ぶ集中講座

日時・講座名 平成27年2月14日(土)～15日(日)

2月14日(土) 初心者ゼッタイわかる心電図講座 10:00-16:20

2月15日(日) 脳卒中患者の疑問がスッキリ晴れる!

とっておきの検査・データ「マル秘」判読講座 10:00-16:10

会場：沖縄産業支援センター (那覇市小祿1831-1)

講師：飯田 祥 先生 (日本離床研究会) 黒田 智也 先生 (日本離床研究会)

受講料：各9,800円 定員：各100名(予定)

対象：作業療法士・理学療法士 (左記以外でも受講は可)

申込み：ホームページよりオンラインで申込み

HP: <http://www.rishou.org/> <<http://www.rishou.org/>>

問合せ：社団法人 日本離床研究会事務局 TEL: 03-3556-5585

平成26年度成人片麻痺における環境適応講習会<in 沖縄>

日時：平成27年2月6日(金) 19:00～21:00、2月7日(土) 9:00～18:00、2月8日(日) 9:00～18:00

テーマ：『平面適応（講義&実技）』

講師：柏塾 塾長 作業療法士 柏木 正好
介護老人保健施設舞風台 作業療法士 永田 誠一
大浜第二病院 作業療法士 新里 順治 他

会場：大浜第二病院 ふれあいホール・理学療法室（沖縄県豊見城市字渡嘉敷150）

主催：沖縄環境適応講習会

対象：理学療法士、作業療法士、言語聴覚士

定員：100名 内容：講義、実技、デモンストレーション

参加費：12,000円（振込手数料、懇親会費・弁当代別）※振込先は受講可否決定時にご連絡致します。

懇親会：2日目終了後に懇親会を予定しております。是非ご参加下さい。

申込方法：パソコンからのE-mailより、以下の内容を明記の上ご送信下さい。

1. 施設名、2. 施設住所、3. 電話番号、4. 氏名、5. 職種、6. 経験年数、7. 環境適応講習会受講の有無、8. Bobathコース受講の有無、9. 懇親会参加、10. メールアドレス、11. 昼食希望

※詳しくは、環境適応講習会ホームページ <http://www.kanteki.net/> をご覧下さい。

申込締切：平成26年12月中旬

問い合わせ・申し込み先：

沖縄環境適応講習会事務局okinawakanteki2@gmail.com(@は半角@に直してご送信下さい。)

〒901-0215 沖縄県豊見城市字渡嘉敷150

TEL098-851-0103 大浜第二病院リハビリテーション科 新垣・馬場

講習会① 『国際PNF協会認定基礎コース』

主催：医療法人葵会 講習会名：国際PNF協会認定基礎コース

内容：PNFの基礎から実際の治療まで、講義・実技を交えて集中的に学べる講習会となっています。患者デモ、二人一組で実際の患者様の協力により評価治療を指導のもと行うことですので臨床に役立つ、PNFを全く知らない方でも学習可能な内容です。

国際PNF協会認定の講習会を沖縄で受講できる良いチャンスですので是非ご参加ください。

日程：レベル①：2月11日～15日 レベル②：3月11日～15日

※基礎コースはレベル1, 2で完結です。詳しくはwww.pnf-groovy.comをご参照ください。

講師：勝浪省三 理学療法士 国際PNF協会認定インストラクター

会場：沖縄県沖縄市周辺で調整します。詳細は1ヶ月前にご連絡します。

定員：8名

受講料：10万円(レベル1,2含む) レベル1,2で5万円づつ別納可能です

対象者：PT, OT, 医師

申込方法：s-k.course@hotmail.co.jpまで氏名、職種、所属、PCメールアドレスを明記し送付して下さい。

問合せ先：医療法人葵会 ごきげんリハビリクリニック TEL: 098(933)5515 小林健二

セラピースクール A&S ～セラピスト必須セミナー～ 『解剖触診徹底コース1』

臨床現場において必要不可欠な解剖学そして触診の技術をより一層深めるため、集中的に時間を掛けて学べる場を作りました。専門家として、自信をもってクライアントに向かい合いたいセラピストはお集まりください。

(今後のコース予定)

○解剖触診徹底コース2 ○痛み/可動域改善コース1 ○痛み/可動域改善コース2

○筋力/安定性向上コース ○総合コース

※詳しくはwww.pnf-groovy.comをご参照ください。

日時：2015年1月11日～13日

場所：沖縄県沖縄市周辺で調整します。詳細は1ヶ月前にご連絡します。本土から参加される方は沖

縄市のホテルを予約して頂ければ会場まで送迎します。

参加費：各コース4万円 定員：8名 対象者：PT、OT、柔道整復師

申し込み方法：s-k.course@hotmail.co.jpまで氏名、職種、所属、PCメールアドレスを明記し送付して下さい。

問い合わせ：医療法人葵会 ごきげんリハビリクリニック

TEL:098(933)5515 FAX:098(933)5566 リハビリテーション科 小林 健二

【平成26年度 沖リハ同窓会勉強会】

小勉強会③

[テーマ] 肩関節の理学療法 [講師] 理学療法士 宮平 雅史

[日時] 平成27年1月14日(水) 19:00～(受付18:30～)

[会場] はえばる北クリニック [定員] 40名 [対象] 医療従事者

[受講費] 同窓生 300円(会費納入済み者)、同窓生外 500円

[申込み] 平成26年10月1日～平成27年1月13日

小勉強会④

[テーマ] リハビリテーションのための神経科学 [講師] 理学療法士 屋富祖 司

[日時] 平成26年12月9日(火) 19:00～(受付18:30～)

[会場] 大浜第二病院 [定員] 40名 [対象] 医療従事者

[受講費] 同窓生 300円(会費納入済み者)、同窓生外 500円

[申込み] 平成26年11月1日～平成26年12月8日

小勉強会⑤

[テーマ] 心不全について [講師] 理学療法士 上地 一樹

[日時] 平成27年2月18日(水) 19:00～(受付18:30～)

[会場] 未定 [定員] 40名 [対象] 医療従事者

[受講費] 同窓生 300円(会費納入済み者)、同窓生外 500円

[申込み] 平成26年11月1日～平成27年2月17日

[申込方法] メールでの申し込みとなります。

宛先：okireha.dousoukai@gmail.com

件名：「③小勉強会」「④小勉強会」「⑤小勉強会」

内容：①氏名、②所属、③同窓生(卒業期) or 同窓生外 ④経験年数

[問合先] 沖リハ同窓会学術部：座安 真理 (与那原中央病院)

問合せ先：okireha.dousoukai@gmail.com

テーマ：痛みのコントロールのプロを目指す方のための「基礎から学ぶ徒手医学」

講師：荒木秀明(「非特異的腰痛の運動療法 症状に合わせた実践的アプローチ」の著者)

内容：初めて徒手療法を勉強される方にも理解しやすく、そして明日から臨床で活用できるように現場でのニーズに適合させ、脊椎変性疾患に加え多彩な病態に起因する疼痛のコントロールを目的としています。

■ベーシックコース

ベーシックコースⅡ(mobilizationとmuscle energyの基礎と下肢のmobilization)

場所：整形外科 よぎクリニック

日時：平成27年2月28日(土) 15:00～19:00(4時間) 3月1日(日) 9:00～15:00(5時間)

対象者：理学療法士、作業療法士等 受講料：20000円 定員：30名程度

申し込み先(問い合わせ)：日本臨床徒手医学協会のホームページ(<http://www.immsj-seminar.info>)にてコース内容等確認のうえ、申込み・問い合わせをお願いします。

申込締切日：コース1週間前

複合的腰痛アプローチ法 ILPT 腰痛治療セミナー

何故、筋骨格系のアプローチを完璧に行っても治癒に至らない腰痛が存在するのか? 純粋に技術だけでは解決しきれない、腰痛の捉え方と改善方法が学べます。

日時：2015年2月22日(日) 受付開始 9:30 10:00～16:00

場所：沖縄船員会館 第二会議室

内容：患者さん自身の症状、生活習慣、思考習慣などに対する「気づき」を促すことによって、腰痛が「自己管理」できるようになることを援助する治療システムの、治療概念の講義、治療デモンスト

レーション、および実技。

講師：赤羽秀徳（理学療法士、博士（工学）、国際マッケンジー協会認定療法士、お茶の水整形外科機能リハビリテーションクリニック、(社)JIR協会認定アドバンスインストラクター)

参加費：11,900円 定員：30名限定 対象者：PT、OT、ST、医師

申込方法：国際統合リハビリテーション協会のHPから、あるいは、

1, 氏名(ふりがな) 2, 勤務先、職種(医師、PT、OT、ST) 3, 経験年数(年目) 4, 当日連絡が取れる携帯番号 5, 「ILPT沖縄」と記載。以上を記載の上、以下のアドレスまでご連絡下さい。

申込締切：2015年1月31日（土） 主催：一般社団法人JIR協会

問合せ先・申し込み先：E-mail: ira.ilpt☆gmail.com（☆は半角@に直してご送信下さい）

ILPT主任講師 赤羽 秀徳（あかは ひでのり） TEL：080-3737-9824

広報部便り

本誌へ研修会案内の掲載をご希望の場合は、当会HPより「広報誌掲載申込書」をダウンロードし、申込書へ必要事項を記入後、当協会事務局まで郵送して頂きますようお願いいたします。尚、掲載の可否については当会の事業目的に照らし、判断いたします。尚、毎月10日締切で翌月号への掲載となります。★掲載内容は概ね300字を目安としています。

[沖縄県理学療法士協会HP <http://www.oki-pt.jp>]

【研修案内に関する問い合わせ】

沖縄県理学療法士協会事務局 098-930-5023（月～金曜日9:00～18:00

担当:比嘉) optaoffice@oki-pt.jp

【広報部員募集】

広報部では当協会の活動の取材をし、広報誌の作成に携わる部員（会員）を募集しています。学術活動だけでなく、様々な活動を通して新たなネットワークも作れます。お気軽にご応募下さい。部会の見学だけでもOKです。 事務所：098-930-5023 optaoffice@oki-pt.jp

【広報誌HP掲載案内】

本誌は月末に印刷し、月初発行となっております。送付における期間に地域差が生じるケースもあり、皆様には大変ご迷惑をおかけしています。申し訳ありません。本誌は送付前にホームページへ掲載しておりますのでそちらをご利用していただくことをお勧めします。